

主題：一主イエスは安息日の主ですー

2021/6/16

目標：一主イエスが安息日の制定者、解説者であり、目的であることを知るー

キリスト伝
I ガリラヤ伝道⑦

「安息日の主であるイエス」

マタイ12:1～12 p22

神から遣わされた主イエスの使命は、罪が全く無いにもかかわらず、全ての人間の身代わり
に十字架の木に架けられて死んで、人間を贖い、救いの道を開くことである。

二度目の過越の祭が終わり、残された月日はちょうど一年である。

ベテスダの池で新しい恵みの救いの力を表されたのは、安息日であった。主イエスに敵対する
パリサイ人たちは、安息日にまた何かするのではないかと主イエスを追いまわし、ガリラヤ
まで付いてきた。

[聖書の学び]

過越の祭は7日間で旅の前後を合わせると
約10日ほどで、またガリラヤに帰ってこられた。

I、安息日に起きたこと (マタイ12:1～2)

1、ガリラヤに帰ってこられた主イエスの周りには、大勢の群衆、病人がひしめいていた。
主イエスは礼拝のメッセージをされ、弟子たちは群衆の世話をして忙しくしていた。

①礼拝後、麦畑を通られた時、弟子たちは何をしましたか。(v1)

②弟子たちが他人の畑の麦を食べたことについて、聖書を開きましょう。

・申命記23:25(旧p356)—— 律法：穂を手で摘む＝OK

：鎌を使う＝労働…刈り取りになる

③パリサイ人たちは、主イエスに何と言いましたか。(v2)

2、それでは、安息日とは、どのような日でしょうか。

①創世記2:1～3 旧p2… 第7日

②出エジプト記20:8～11 旧p134… 十戒

③旧約時代の安息日は、週の7日目、金曜日の日没～土曜日の日没までである。

新約の日曜日の主日との違いは、何でしょうか。(メッセージなどで聞いたことを思い出しましょう)

日曜日はイエス・キリストの復活の日

3、パリサイ人たちは、律法に細かい細則を付け加え、安息日の労働は禁止でした。

春の農業に従事する労働::: 麦の収穫、脱穀、ふるい分け、食事の準備

どうしていけないと言うのでしょうか。(ロ-マ9:31,32 p313)

一人々にとって、安息日は我慢する日になっていたー

Ⅱ、主イエスは安息日の主 (マタイ12:3～8)

1、主イエスは旧約聖書から2つの事例を引用されました。

①v3—— I サムエル21:1～7(旧p519) … サウル王に追われ、お腹を空かせたダビデを憐れまれた神

②v5—— I 歴代9:32(旧p721) … 安息日の祭司の作業は労働にみなされない。

2、神殿より大いなるものとは、どなたのことでしょうか。その方は何を一番大切に
思われる方でしょうか。(マタイ12:3～6,7) 「わたしが喜びとするのは真実な愛」

3、この安息日の制定し、モーセを通して十戒を与えられたのは、どなたでしょうか。
(マタイ12:8)

Ⅲ、安息日に行くべきこと (マタイ12:9～14)

1、主イエスが会堂に入られると、そこにいた片手の萎えた人がいました。

パリサイ人たちは何と言いましたか。(マタイ12:10) 癒し=医療行為

2、主イエスの答えは何でしょうか。(マタイ12:11～12) 愛と憐れみの神。

人のいのちは…

3、主イエスは片手の萎えた人にどうされましたか。(マタイ12:13)

主イエスの命令はすぐ、その通りになる。

4、もうこの時点において、近い将来起きることの始まりがあります。(ロ-マ9:33 p313)

* **ディスカッション** (心を開いて話し合ってみましょう)

Q. 今日学んだことについて、思うこと、教えられたことを、分かち合いましょう。